

市民連協 こうほう

No.34



日頃より、市民委員会の皆様には地域の発展と安心・安全で住み良い地域づくりの推進にご尽力を賜り心より感謝申し上げます。

近年、少子高齢化、地域の連帯意識の希薄化、生活の個別化等が進展する中で、住民自治組織には、町内会加入率の低下、地域活動への担い手不足、活動への参加者の減少・固定化、多様な地域主体との連携不足、地域課題への対応力の不足、情報の発信・収集・共有力の不足等、地域を取り巻く課題は複雑化しております。

市民連協は、自主・自立した組織として、地域課題の解決に取り組む町内会・市民委員会や各種の市民活動団体の活動の協力・連携により市民参加の促進を図り地域主体、市民と行政との協働のまちづくりのために各種の活動を担つていかなければならぬと考えております。

全市的な観点から組織の強化と相互に連携を図る組織として、市民委員会活動の活性化、事業の展開、市民等の相談機会の確保及び人材育成等の体制整備に努め、全市的なネットワークの構築による「地域協働体」をつくりあげていくことが重要であります。

今後とも、地域に顔を向け、地域と結びついた活動、必要な情報提供や研修、財源の確保、広報活動等を行い、町内会活動の支援に努めて参りたいと思いますので、皆様方には更なるご支援をお願い申し上げます。

終わりに、皆様方の一層のご健勝をご多幸をお祈り申し上げ、広報誌発行のごあいさつといたします。

ごあいさつ



旭川市市民委員会連絡協議会
会長 佐々木 和雄



コミュニティ懇談会

令和2年10月19日(月)、アートホテル旭川において「コミュニティ懇談会」を開催しました。コロナ禍の中、地区からの参加人数を制限しての開催となりましたが、無事開催することができました。

この懇談会は、市長を交えて、行政と住民組織との相互理解を深めコミュニティ活動の促進を図るため実施しています。今年度は防災安全部防災課の石川課長補佐より「災害(水害・土砂災害)時に命を守る一人一人の行動について」をテーマとし話題提供していただいた後、意見交換を行いました。



テーマ

「災害(水害・土砂災害)時に命を守る一人一人の行動について」

* 講師:旭川市防災安全部防災課 石川課長補佐 *

● 避難の理解力向上キャンペーン

令和元年台風第19号等の教訓を踏まえ、「自らの命は自らが守る」意識を一人一人に醸成させるべく、避難行動を促す防災の理解力を向上させるための普及啓発活動です。避難情報のポイントの理解と避難行動判定フロー・ハザードマップを活用し避難に関する理解を促進します。

● 避難について

- ・「避難」とは「難」を「避」けること、つまり安全を確保することです。
- ・安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。
- ・避難先は避難所(小中学校、地区・住民センター)だけではありません。
- ・安全な場所の親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- ・車中泊の場合は、駐車場所、エコノミークラス症候群などに留意しましょう。



● 避難情報のポイント

①警戒レベル3(市町村が「避難準備・高齢者等避難開始」を発令したとき。)

危険な場所から「高齢者は避難！」～避難に時間が掛かる人は避難

②警戒レベル4(市町村が「避難勧告」を発令したとき。)

危険な場所から「全員避難！」～安全な場所へ避難



● 避難行動判定フローとマイタイムライン

台風や豪雨時に備え、洪水ハザードマップと避難行動判定フローで、自宅の災害リスクとるべき行動を確認しましょう。また、マイタイムラインは、個人の防災計画です。台風などの進行型災害で河川水位が上昇した時に、「いつ」、「何をするのか」を時系列に整理しておき、災害時に役立てましょう。

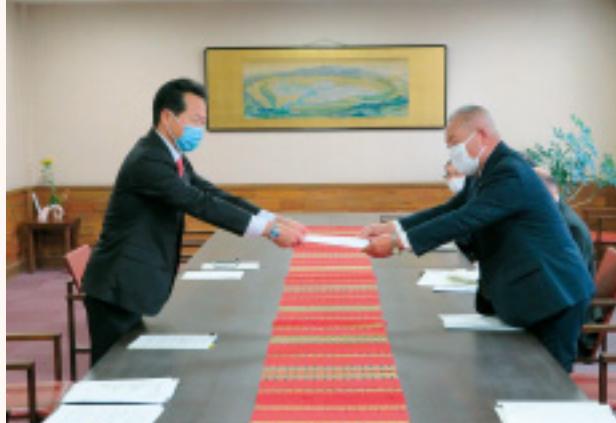
※避難行動判定フロー、旭川市洪水ハザードマップ、旭川市避難マニュアル(市民用)をご活用ください。
詳しくは旭川市ホームページまたは旭川市防災安全部防災課(33-9969)にお問い合わせ下さい。

旭川市市民委員会連絡協議会から市に要望書を提出

令和2年11月5日(木)、旭川市長に要望書を手渡し、旭川市市民委員会連絡協議会として要望を行いました。本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、市民連携、市側双方の出席者を限定して行いました。

* 今年度の要望内容 *

- 市民委員会活動に対する財源の確保
- 地域会館等建設費補助の財源の確保
- 街路灯維持補助率の増加およびLED型防犯灯設置の補助枠の拡大
- 除雪体制の更なる充実
- 防災対策の充実
- 空き家等の対策の充実
- 道路修繕の速やかな対応
- 人口減少社会への対応と少子高齢化対策
- 公共建築物に「市民センター」併設の検討
- 中心市街地活性化計画の継続
- 若者のための企業誘致
- 地域経済の活性化と雇用の確保
- 公園の適正管理及び整理
- 町内会活動の情報発信
- アパート、マンション、新興住宅地等の町内会加入促進

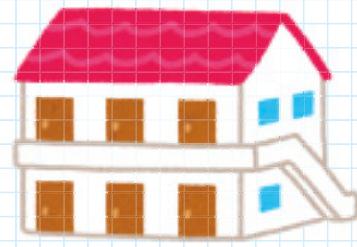


市民生活部長からは、要望に対して必要な予算の確保や、計画的な事業実施に努める旨の回答があり、市長からは、新型コロナウイルス感染症がまだまだ収束しないが、以前のように安心して地域住民活動に取り組めるよう支援する旨の発言がありました。

広報部会会長の町内会 耳寄り情報

町内会のアパート・マンション住民が会員に入会していただけるタイミング

私の地区のある不動産屋さんからの情報です。その不動産屋さんは町内会加入促進に協力的と言うことで話を聞いてきました。新築物件のアパート・マンションにお住まいの方の町内会加入をお願いするタイミングは、建物が完成する前に施工業者へ交渉すると効果的だそうです。



参考にしていただければ幸いです

市民連協専門部会

活動紹介

防犯 部会

旭川市民防犯大会の開催

市民の防犯意識の高揚を図るため、令和2年10月11日に旭川市民文化会館小ホールで旭川市民防犯大会を開催しました。新型コロナウイルス感染防止のため市民委員会防犯部長のみの参加による縮小開催(参加者約40名)となりましたが、スマートフォン啓発リーフレット贈呈式、講話(特殊詐欺)、地域自主防犯活動報告、及び大会決議を実施し、防犯意識の向上を図りました。



青少年 育成部会

レクリエーション研修・夏

旭川市青少年育成部連絡協議会は、旭川市連合子ども会との共催で、1泊2日のキャンプ研修を毎年実施してきましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、8月23日(日)に旭川市春日青少年の家で日帰りの「レクリエーション研修・夏」を実施しました。

旭川市連合子ども会会員と高校生ボランティアと旭川市青少年育成部連絡協議会役員の計45名が参加し、「ヒューマンサッカー」などのレクリエーションを行い、薪割り、火起こしをし、カレーライスを作り、ウォークランナーをし、みんなで楽しく1日を過ごしました。子ども達にも良い経験ができました。今後も、青少年健全育成活動の推進に対し、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。



昼食の様子



調理の様子

交通 部会

旗の波による街頭啓発 活動を実施しました

交通部会では、交通事故防止と交通安全意識の高揚を図るため、「1地区1事業」の取り組みを中心に、地域に合わせた事業を行っています。

秋の交通安全市民総ぐるみ運動期間中の9月23日(水)に、東旭川中央、桜岡、日の出倉沼、豊田、米原瑞穂の5地区市民委員会や各町内会、警察、東旭川交通安全協会などの各団体が参加し、啓発活動を実施しました。これまで毎年テント作戦として動物園通りを通行中のドライバーに啓発品を手渡していましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、およそ60名の皆さんのがぼりを手に、旗の波を形成し、交通安全と防犯を呼びかけました。

市民一人ひとりが交通安全に対する意識を高めるよう、各地域においても交通安全活動の推進にご協力をお願いします。



東旭川交番前で街頭啓発を実施

女性 部会

女性部会研修会兼 地区女性・婦人部長会議

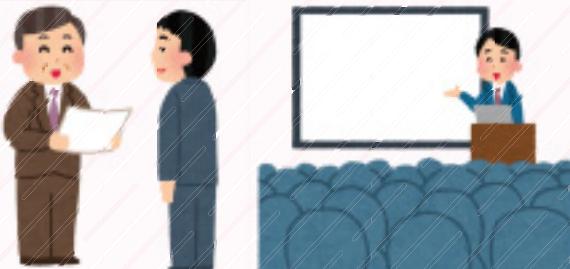
女性部会では、10月21日(水)に「新型コロナウイルス感染症に関する基礎知識と予防対策について」をテーマとして、講師に旭川北ロータリークラブ会長土田晃氏をお招きして研修会を開催し、女性・婦人部長32名の参加がありました。土田先生による新型コロナウイルス感染症の詳しい説明などがあり、参加者のアンケートでは、「新型コロナウイルスへの知識や対策法などが勉強になった」など大きな反響がありました。まだ、感染症予防については気が抜けない日々ですが、私達各地区女性部会はこれからもしっかり対策を行い、地区での健康増進の取組を進めています。



広報部会

広報誌発表会

今年度の広報誌発表会は、残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、表彰団体につきましては、下記に掲載したとあります。



* 広報誌発表会 表彰団体 *

■ 神楽岡東地区市民委員会

広報誌としてただ普段の生活の様子をお伝えするだけでなく、日頃からの防災に役立つものができるないかと考え豆知識という形で掲載しました。

■ 永山南西地区市民委員会

①マンネリ化の防止②文字を大きく③見える化④特殊詐欺の特集などの取り組みをしています。

■ 新和町内会(永山南地区)

- ・町内会のことを全会員に知らせる。
- ・高齢者が多いので、読みやすくと心がけている。



広報誌発表会 作品募集

広報部会では、地域で発行される広報誌の内容充実と技術の向上を図るため、広報誌発表会を開催します。

出品を希望される地区市民委員会又は町内会は、所定の応募用紙をご提出ください。

なお、出品多数の場合は、選考会議により発表者を選出することをご承知おきください。

(募集期限) 令和3年3月1日(月)

(提出部数) 80部(80部用意できない場合は、提出できる部数で結構です。)

(提出・問い合わせ先)

市民連携広報部会事務局(25-6012)

◆ 表紙写真の紹介 ◆

東旭川中央地区市民委員会 「第18回東旭川ゆきまつり」

2月16日の日曜日に、東旭川屯田公園を会場として開催された第18回ゆきまつりの様子です。



今回は、雪不足で滑り台を縮小しましたが、30の地元企業・団体のもと、子どもから高齢者までたくさんの方にご参加いただき雪像作り、カルタ取り、餅つき大会、宝探し、宝引きなどを実施し、夜には雪像のライトアップや花火をして、冬の一日を楽しく過ごしました。



町内会等 活性化事業特集

町内会等活性化事業は、地域力の向上と地域主体のまちづくりを推進するため、町内会や自治会が主体となって取り組む組織力強化や地域の課題解決、地域住民相互の交流促進等の活動に対して、市から補助金が交付されます。

今回は、採択された中から、2つの町内会の活動を紹介します。

1 千代田中央第八町内会（千代田地区市民委員会）

・違反ごみのない清潔なまちづくり・

ごみ出しルールを守らない人がいるため、違反ごみが収集されず取り残されるなど、ゴミステーションの管理に苦慮してきました。そこで、違反ゴミは個々人の意識の問題と片付けず、町内会全体で取り組むこととし、毎月(6月～12月まで)啓発チラシを全戸に手配りして、ごみ出しの現状や正しいマナーとルールの紹介や、ゴミステーションにオリジナルの啓発旗を設置、その一方で違反ごみは週の掃除当番が再分別のうえ出し直しして貰うことにしました。その結果、個々人の意識変革とともに、全体の連帯感も増し、ごみステーションは良好な状態が保たれています。これからも取り組みを根気よく続けたいです。



2 末広第一町内会（末広地区市民委員会）

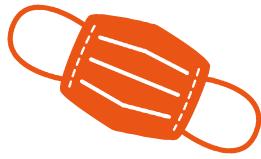
・創立50周年を迎えて・

昭和46年12月東鷹栖町から旭川市に編入・合併を機に45世帯で産声をあげた本町内会は、今年で50年を迎えました。5つの基本理念「絆」「融和」「協力」「信頼」「連帯」を掲げ、地道に活動を実施してきました。

新型コロナ感染症の影響により、式典・祝賀会は残念ながら断念しましたが、全会員(282世帯)へ「記念誌」「祝い品」を配付し、50年にわたって築き上げてきた先輩諸氏のご尽力に改めて感謝しています。今回を機に、新たな日常生活を基盤に「安全・安心・安定」した町内会づくりを目指していきたいと、会員一同心より願っております。



コロナに負けるな!!



ウィズコロナ社会における地域活動を行う上で
ポイントをまとめました。地域活動の一助になれば
幸いです。



■ 基本的な感染予防対策の実施をしましょう。

- 3密を回避しましょう。(密集・密接・密閉)
- 衛生対策を行いましょう。(手洗い、消毒)
- マスクを着用しましょう。
- 健康管理をしましょう。(健康チェック、検温)
- 参加者を把握しましょう。(参加者名簿の作成)



■これまでの方法にこだわらず、「その活動の目的は何か」、「代替手段はないか」など、皆さんで知恵を出し合って地域活動を続ける方法を考えていきましょう。

例えば...

◆役員会・総会などの会合

- ・時間短縮に向けて、資料の事前配布を行う。
- ・当日は、対面に座らず、人ととの間隔を確保できるようレイアウトを工夫する。
- ・発言の際には、大声で出さないようにする。
- ・書面表決や、ICTツール(LINEやZoomなど)を活用する。



◆情報共有(回覧板など)

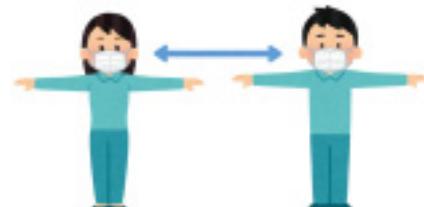
- ・人と人の接触頻度を減らすために、回覧板の直接の手渡しを避け、ポストや玄関先に置くなどする。

◆屋内での活動(文化活動など)

- ・参加者が多くなる場合は、実施時間を分けるなど、人数の制限・調整をする。
- ・対面に座らず、人ととの間隔を確保できるようレイアウトを工夫する。
- ・会食を伴う活動では、軽食や茶菓は大皿での提供を避ける。

◆屋外での活動(地域のまつり、ラジオ体操など)

- ・出店などへの行列で密集が起こらないよう、整理券を配布するなど工夫する。
- ・会場内に密集となるような飲食場所は設けないようにする。
- ・地面にマーキングし、参加者が2m以上距離を置くようにする。



• 思いやりをもちましょう — 偏見や差別をなくそう — •

新型コロナウイルスは、誰もが感染する可能性があります。感染者に対する不当な差別、偏見、誹謗中傷は絶対にやめましょう。不確かな情報に惑わされたり、必要以上に恐れたりすることなく、一人一人がお互いを思いやり、冷静に判断し、行動するようお願いします。

旭川市貢献賞 受賞おめでとうございます！

本表彰は、旭川市の社会並びに産業の発展に長年にわたりご尽力された方々のご功労に心から敬意を表し、その功績を長く伝えるため平成4年度に制定されました。本年度旭川市貢献賞の社会貢献賞の部門で、市民連協前役員の3名の方が選ばれました。

旭川市貢献賞（社会貢献賞）

井 上 靜 幸 氏

（市民連協前会長）

井 田 友 三 氏

（市民連協前副会長）

三 浦 千 壽 雄 氏

（市民連協前副会長）

おめでとうございます



（左から、三浦氏、井上氏、井田氏）

町内会費領収書について

町内会費領収書の作成は市民連協の事業です。

毎年、申出いただいた必要枚数を12月前半に各地区市民委員会へ送付し、地区市民委員会に加入している町内会に配布していただいている。町内会で年度途中に数が不足した場合は、地区市民委員会にお問い合わせください。

旭川市市民委員会連絡協議会役員

会長 佐々木 和雄（忠和）
副会長 東 建司（東光）
副会長 青木 哲也（神居中央）
副会長 中村 幸彦（旭星）
監事 山内 和夫（大成）
監事 瀬波 金直（北星）
理事 今村 和弘（末広中央）
理事 石塚 英俱（緑が丘）
理事 沼澤 久仁一（高野）
理事 葛西 輝昭（永山第三）
理事 二階堂 博（豊田）
理事 原田 守（千代田）
理事 千葉 忠良（東鷹栖西）

【部会担当理事】

広報部会 中村 幸彦（旭星）
交通部会 磯石 浩二（東旭川中央）
青少年育成部会 荒木 閨栄（忠和）
女性部会 谷 澄江（台場）
防犯部会 松野 和彦（中央）

町内会加入促進チラシ・ポスターをご活用ください！

加入促進チラシは、町内会の加入案内時に配布用としてお使いください。住民組織と活動の手引き「みんなで作ろう旭川」やポスターもご用意しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。



編集後記

各町内会・市民委員会の役員の皆様には、地域の住民活動の推進に日々ご活躍、努力され、又、市民連協の活動にご理解を戴き、感謝とお礼申し上げます。

コミュニティ懇談会のテーマ「災害(水害・土砂災害)時に命を守る一人一人の行動について」を防災課の石川課長補佐に講演をしていただいたことを、災害時の行動にお役に立ててもらいたいです。

表紙には、昨年の2月に開催された、東旭川中央地区市民委員会「ゆきまつり」の楽しい世代間交流の様子を掲載いたしました。発行にご協力いただきました関係各位の方々に心よりお礼申し上げます。

広報部会会長 中村 幸彦